

シンポジウムS1-5

末梢動脈疾患による難治性潰瘍・壊死治療
に対する新たな展開—高気圧酸素療法と骨髄血管再生医療の併
用による創傷治癒促進効果—

松田範子¹⁾ 宮本正章^{2,3)} 内田英二¹⁾
 桐木園子^{2,3)} 高木 元^{2,3)} 小川 令⁴⁾
 福島善光⁵⁾ 汲田伸一郎⁵⁾ 竹田晋浩^{6,7)}
 徳永 昭⁸⁾

- | | | |
|----|--------------|-----------|
| 1) | 日本医科大学付属病院 | 消化器外科 |
| 2) | 日本医科大学付属病院 | 循環器内科 |
| 3) | 日本医科大学付属病院 | 高気圧酸素治療室 |
| 4) | 日本医科大学付属病院 | 形成外科・美容外科 |
| 5) | 日本医科大学付属病院 | 放射線科 |
| 6) | 日本医科大学付属病院 | ME部 |
| 7) | 日本医科大学付属病院 | 集中治療室 |
| 8) | 日本医科大学武蔵小杉病院 | 消化器病センター |

【目的】

難治性下腿潰瘍・足壊疽症例増加の背景には糖尿病患者数の増加や閉塞性動脈硬化症や膠原病に起因する血管炎など様々な機序による末梢循環疾患の関与が示唆され、当院では2002年以降、骨髄血管再生医療と高気圧酸素治療 (HBO) の併用により良好な治療成績が得られている。HBOの創傷治癒促進効果について検討した。

【対象と方法】

対象は、2002年1月～2014年7月までの期間にHBO治療を施行した難治性下腿潰瘍・足壊疽症例である。重症虚血肢の血流改善にPTAやCABGなどの外科的治療が適応外の症例では、骨髄炎の有無を診断し血管再生療法、マゴットセラピー(MDT)、局所陰圧閉鎖療法 (VAC) などの肉芽形成促進目的とした組織再生治療とHBO を併用した。HBOは第2種装置を用い、施行直前までにPGE1 10 μ gを点滴後、空気加圧2.8ATA下純酸素吸入で施行した。

【結果】

総症例数は334例で血管・組織再生医療併用例は全体の60.8% (203/334) を占め、HBOを5回以上施行症例で潰瘍・壊死が治癒または改善が認められた症例

を有効とした。重症の壊疽・潰瘍を有する Fontaine IV症例が約9割を占めるが、血管・組織再生医療併用例は93.2% (178/191) の有効率が得られ救肢率も高かった。VAC併用例は全て完全な上皮化あるいは潰瘍の縮小が認められた。

【まとめ】

難治性潰瘍・壊疽の治療においては、潰瘍・壊疽部位のみに捕らわれず全身血管病の一部としての認識が重要である。血管・組織再生治療は、1) 感染制御、2) 創傷治癒促進、3) 血流改善が期待された。また、HBOは様々な治療のブリッジングの役割を果し、さらにVACの相乗効果により、入院期間の短縮、患肢大切断の回避、自立歩行による退院が可能になるなど高いQOLが得られた。